

べる事に依つてのみ急速に組織し得るのだ。
此の未組織獲得の凡ゆる機会に職場の大衆を闘争せしめて
て大衆自身の握手に依る未組織獲得闘争を實行せなければ
ならぬ。
從來の様に二三の書記局に重點を置く様な方針の甚だしき誤謬は直ちに清算されねばならぬ。
此の様にして職場大衆自身に依つて結合せる組織こそ次に来るべき全統的統一闘争の場面に充分に開ひ得るのであると同時に百姓のハンフレットを読むにも増して未組織獲

得の實際的経験に依つて健全なる自己教育を受けるのである。

爭 議

既に過去の分散的部分的争議の苦しき経験から前進して兎も角全線的統一闘争への第一歩をふみ出した我々は從つて亦職場内の一つ一つの少々の闘争の場面に於ても充分に全國的な問題に結びつけて戦はねばならぬ。

從來の如き十部機關のみの闘争に終らしらず、事の大小に係らず必ず大衆を動員して戦しなければならぬ。大衆が動かなかつたと云ふ様な事は有り得ない事で大衆を動かし得なかつた誤謬は直ちに清算して職場内の日常些らかである『我々の奮鬥統一こそは資本家階級に対する断固たる闘争組織でなければならぬ』

政 治 方 针

かかる意味に於いて我々は交通労働總聯盟の行動綱領の精神に基いて全労働者共通の闘争綱領を決定しこれを掲げて他労働組合に對して戦線統一を提唱すべきである。

この統一は全國的な統一でなければならないが組織其他の便宜上交總本部と關西關東地方委員會と協力して全國の便宜上交總本部と關西關東地方委員會と協力して全國的統一を期すべく積極的な活動をなすべきである。

だとかくする事は大なる誤りである。

我々は亦選舉闘争をも勇敢に戦はねばならぬ、階級的代表者を押し立てゝ、一切の反動の正體を曝露し我々の日常生活要求と結びつけて戦はねばならぬ。

末な問題に對しても寸刻を出でずして闘争し得を様にしなければならぬ。
『やつても駄目だらう』と云ふ様な敗ける事を先に考へては如何なる闘争もなし得ない。
職場内の闘争から地方的個體の應接闘争に漸時訓練されつゝ我々は最後的統一闘争へ眞直ぐに突き進まねばならぬ

勞働組合戰線統一

勞働組合の戰線統一の必要性は今更新に述べることを必要しないが問題は如何にして統一を實現するかにかゝつてゐる。

右翼組合幹部達が『三反主義』を綱領として幹部との頭だけの統一に依る日本勞働組合會議なるものを結成した。かかる綱領を基調としてゐるからは明かに勞資協調主義を一步も出て居ない。

今日の勞資協調主義こそは崩落の危機に直面せる帝國主義ブルジョアジーの最後の支柱たる以外何物もないこの統一こそは資本家階級が労働者階級を彈壓擣取せんが爲の一部反動網である。我々が組合會議に對する態度はすでに明

一 般 報 告

1、昭和七年度豫算人件費

削減反対闘争

資本主義制度の矛盾は必然的に經濟恐慌となり世界的不況は資本主義を根底より動搖せしめ凡ゆる產業は不振となり從つて交通産業も又收入減に依る事業行詰り状態となつた。

資本家共は此苦境にあつて一切の犠牲を全労働者に轉嫁せんと六大城市々電及び各交通産業諸會社は昭和七年度豫算中人件費削減の陰謀となつた、こゝに於て吾等は斷然起つてその陰謀を粉碎すべく

十一月二十九、三十兩日開催せし日本交通勞働總聯盟擴大中央委員會にて粉碎闘争が決議され、十二月一日交總主任委員會で昭和七年度豫算人件費削減反対の決議文を作製し、十二月二日及び三日兩日に各委員分擔し六大城市電氣局並に交通産業各會社に突き付け闘争の火蓋を切る、十二月十二日の執行委員會は交總の指令に依り各加盟組合と同期日に嘆願書提出する事を決定し左の三項目を擧げ